

党 要 望 に 対 す る 回 答 書

回答部局課名（学校教育部 指導課）

政 党 名	自民党川口市議会議員団
表 題	教育対策
要 望 番 号	5 発達障害や不登校に悩む児童生徒への取り組み
要 望 内 容	発達障害やコミュニケーション不足に悩む児童生徒のため の通級指導教室を市内に拡充すること。また、不登校の児童生徒へのサポ ートとして、適応指導教室の拡充や学校サポートを充実させること。
回 答	通常の学級に在籍しながら、特別な支援を必要とする児童 生徒数は増加傾向にあり、通級指導教室の拡充の必要性があると考えており ます。 本市におきましては、現在6校に通級指導教室を設置しており、その半数 はここ5年間で新たに設置したものでございます。 今後、通級指導教室の担当教員は、加配ではなく基礎定数化されることか ら、通級指導教室の新設について、県教育委員会に申請し、担当教員が配置 されるよう強く働きかけてまいります。 不登校児童生徒へのサポートといたしましては、教育研究所に適応指導教 室を開設し、学習、スポーツ、体験等の活動や、宿泊行事を通して、集団へ の適応能力を養い、自信や自立心をもたせ学校復帰できるよう支援しており

ます。

また、学級担任による家庭訪問をはじめ、相談員やカウンセラーによるカウンセリング等、学校でも様々な対策を講じております。更に、未然防止として、中1ギャップ解消に向け、小・中連携の取組や、不登校実態調査を毎月実施しております。今後も発達障害や不登校児童生徒へのサポートの更なる充実を図ってまいります。